# デザイン思考を流用した 地域復興アイデアソン

<境界を越えた協働事例>

2018年 2月 2日



#15000003 (株)ハイマックス 土屋 俊樹

### 発表要旨

2017年10月27日 宮城県石巻市の石巻専修大学にて、 CITP社会価値創造分科会有志メンバーにより、CITPシンポジウムを開催しました。シンポジウムでは、石巻市オープンデータを題材に、同大大学生とCITPメンバーによる地域活用アプリ作成のシビックテック(アイデアソン)を実施しました。その活動内容をレポートします。



はじめに 準備 実施 結果 おわりに

はじめに おわりに



- ·CITP取得者による自律的コミュニティ活動
- ·2016年4月社会価値創造分科会発足



- ・ITプロフェッショナルによる社会貢献
- ・取組みを通じた自己研鑽・視野拡大



#### 活動の枠組み

A コミュニティ全体状況 の可視化 B プロフェッショナルによる 社会提言

実践プラクティスの 調査・検討 D デザイン思考による 社会問題解決



### ✓ デザイン思考による社会問題解決

#### 東日本大震災の復興支援の一環として、 ITによる支援ができないか?











# 石巻視察インサイト (気付き)

- ・百聞は一見に如かず。
- ・意外と進んでいない復興。
- ·ITによる復興支援の難しさ。
- ・大仰に構えずに、まずは小さな一歩から 始めてみるのが大切(By 山崎ゼミ)

おわりに はじめに 準備 実施 結果



#### 新聞記事からのヒント

·2017年3月17日読売新聞文化面 生活調べ隊「地域アプリ 住民手作り」

【シビックテック】

市民(シビック)によるIT技術(テック)を使った 地域の課題解決や生活の利便性向上への取組み







- ・のと・ノットアローン(能登半島)
- ·5374.jp(金沢市)
- ·消火栓情報(鯖江市)



課題解決·利便性向上



### 石巻でシビックテックを開催してみよう!

- ・石巻専修大学に会場借り受けを打診
- ・大学生を中心に参加呼びかけ
- ・石巻市オープンデータを活用し、CITP メンバーと大学生による合同アイデアソン の実施
- ・アイデアを元にアプリを製造



**信命徐公子3**子

CITPX>//=

IT技術者育成

#### 【提供】

- ・シビックテックの主催
- ·企業IT技術者の参画
- ・サンプルアプリ提供

#### 【受領】

- ・地域振興への貢献
- ・学生との交流
- ・CITP知名度の向上
- ・活動領域拡大への試金石





地図データの利用規約により掲載を割愛します。

- ・「放課後児童クラブ」
- ・使用オープンデータ
- ①公共施設の位置情報
- ②放課後児童クラブの状況
- ・地図上に放課後児童クラブ の位置を表示し、その位置 をクリックすると、周辺の写 真を表示する。

準備

実施

結果

おわりに



#### 石巻専修大学にご協力依頼

シビックテック (アイデアソン)

- ·会場提供
- ·学生募集支援



- ・学生へのICT教育、啓蒙
- ・地域課題への関心向上



協力依頼

石巻専修大学 亀山教授

> 【亀山充隆教授】 石巻専修大学 理工学部 教授

はじめに 準備 実施 結果 おわりに





紹介

助言 CITP

アドバイスを依頼

- ・オープンデータ提供
- ・開催の広報
- ・職員の派遣

ICT推進室

現地NPO

·OD認知度向上

·ICT推進

·学生募集支援

紹介

益満教授

【益満環教授】 石巻専修大学 経営学部 教授



- ・石巻市HPから流用
- ・約200種類のデータ
- ・タイトル一覧表を A3用紙表裏に印刷
- ・あえてデータ内容は説明 せず、データタイトルから 推察していただこう。



準備

実施

結果

おわりに



#### 慶應大学SDM江幡氏より アイデアソンのフレームワークご提供

CITP

アイデアソンの手法相談

江幡氏紹介 協力依頼 情報処理学会

学会での発表



・フレームワーク提供

慶應大学SDM 汀幡氏

・研究材料フィードバック



#### 四則演算パターンを活用した サービスアイデア創出支援フレームワーク

作者未承諾により掲載を割愛します。

四則演算 (+、-、×、÷) フレームワークを提供すること で、参加メンバーのアイデア 創出を促す。

準備

実施

結果

おわりに



#### ステークホルダー俯瞰図

#### CITPメンバー

支援

IT技術者育成

情報処理学会

- ・シビックテックの主催
- ·企業IT技術者の参画
- ·IT社会価値の啓蒙
- 1
- ・地域振興への貢献
- ・学生との交流
- ·CITP知名度の向上
- ・活動領域拡大への試金石



- ・オープンD提供
- ・開催の広報
- ·職員派遣

#### シビックテック (アイデアソン

・フレームワーク提供



慶應大学SDM 江幡氏

・研究材料フィードバック

- ·OD認知度向上
- ·ICT推進
- ·会場提供
- ·学生募集支援



- ・学生への教育、啓蒙
- ・地域課題への関心向上

石巻専修大学 亀山教授、益満教授





#### CITPシンポジウムの開催概要

- ·石巻専修大学キャンパス内 10/27 14:00~17:30
- ・大学生を中心に地域オープンデータを活用したアイデアソン
- ・全国よりCITP11名、サポータ1名、オブザーバ2名が参加
- ・大学生は17名が参加
- ・その他、地元の市議会議員、新聞記者の方も見学

# ②プログラム内容

- ①高度IT資格"CITP"とコミュニティ活動(平林) 15分
- ②AIを活用した社会価値の創造事例(赤坂) 30分
- ③シビックテックによる価値貢献を考える (土屋) 20分
- ④シビックテック(アイデアソン) 140分
  - →シビックテックにより、参加者が地域の課題解決を考える



### アイデアソンの時間割

No.	タスク	内容	時間	累計時間
1	チーム分け	チーム分けを行う	5分	5
2	自己紹介	チーム内で自己紹介(各自30秒以内)	5分(30秒×4名)	10
3	チーム名決定	チームリーダー決定と、チーム名決定	5分	15
4	個人ワーク(用紙に記入)	フレームワークを使用して、可能な限りアイデアを出す。	20分	35
5	休憩	(個人ワークは継続可)	10分	45
6	グループワーク	一人ずつアイデアをチーム内で発表する。	30分	75
7	アイデアまとめ	模造紙(orパワポ)にアイデアを書き出す。	15分	90
8	発表	・チーム毎に発表	20分(5分×4チーム)	110
9	休憩	(この間に審査員による審査実施)	10分	120
10	表彰	優秀チームを表彰&賞品(東京みやげ)授与	5分	125
11	感想戦	各チーム内で反省会	5分	130
12	講評	有識者より講評(2名)	10分(3分×2名)	140
13	(終了後アンケート記入)	アンケート用紙に記入してください	(時間外)	
小計			140分(2時間20分)	140

準備

実施

結果

おわりに



### 13時過ぎ、石巻専修大学に到着





準備

実施

結果

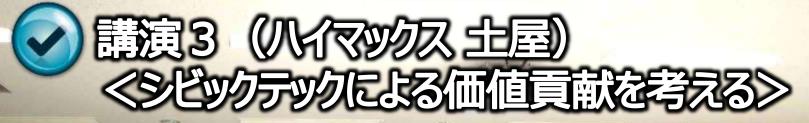
おわりに















(オジサンたちの満面の笑顔に注目!)







準備

実施

結果

おわりに



このチームは、なぜかメンバー総立ちで議論・・・・







準備

実施

結果

おわりに



## 発表に向け、最後の追い込み・・・





準備

実施

結果

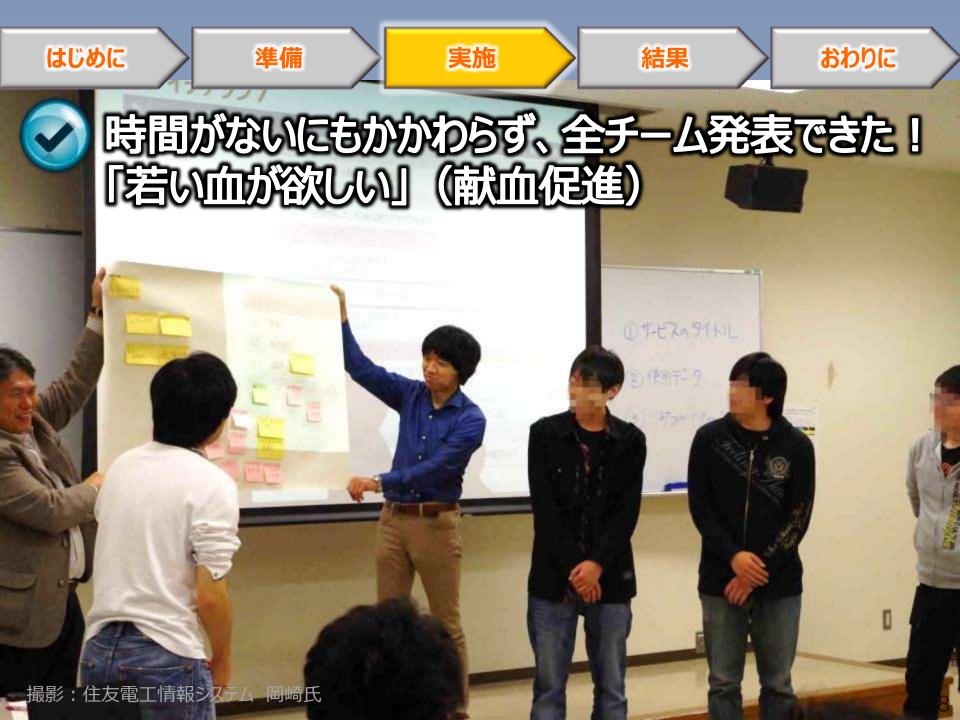
おわりに



# 学生たちが緊張しながらも一所懸命説明「石巻どうでがす?」(観光案内)









はじめに

準備

実施

結果

おわりに



# 石巻専修大学 亀山教授より講評 「この取り組みは、ぜひ継続してほしい!」



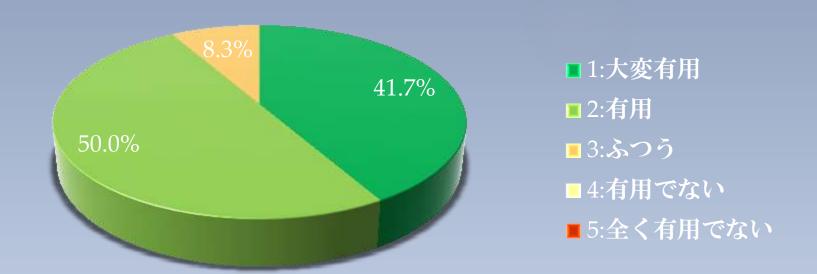








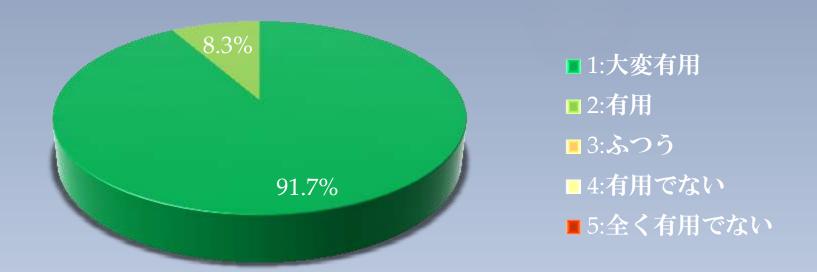
#### アンケート結果 講演 1 「高度IT資格とCITPコミュニティ活動」



- ·CITPのことをはじめて知りました。今後も注目していきたいと思います。
- ・技術者同士で互いに高め合う場が設けられているので、より質の高い活躍が できると感じた。
- ・この資格を通じてより世界に通用する人材育成が進むと思った。



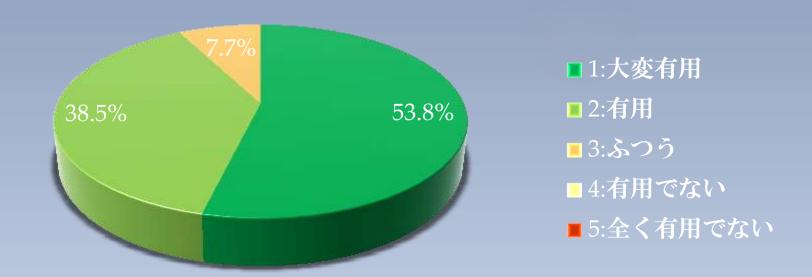
## アンケート結果 講演 2 「AIを活用した社会価値の創造事例」



- ·IBMの方から直接話を聞けて良かった。
- ・人の感じる主観ではなく、データに基づいた考え方がとても良いと感じた。
- ・ICT系のゼミに入っているのでとても役に立ちました。
- ・日本でもワトソンの活躍に期待したいです。



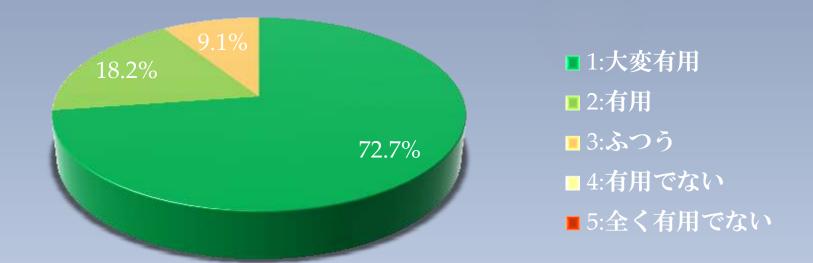
# アンケート結果 講演3 「シビックテックによる価値貢献を考える」



- ・地域住民の観点ならではの課題を浮き出すことができる、良い機会だと思った。
- ・技術、知識があっても、活用(活かし方)を考える作業について市民のアイデア を聞くというのは面白いと思った。
- ・オープンデータをもっと有効に使っていければよいと思いました。



# アンケート結果4 「シンポジウム全体評価」



- ・CITPにせよAIにせよ、まだまだ知らない未知の領域が非常に多く見ることができたので、今後の進路を考える際に参考にしたい。
- ・これからの就職に対して、職業研究や目標を考える上で、非常に役に立つ話 だったと思います。
- ・多くの人と関わることが楽しく有意義だった。また行う時は参加したいと思う。



#### シビックテックの反省点

- ・アイデアソンの時間不足
- ・進め方のブラッシュアップが必要



## 当初の目的に照らして

- ·被災地/石巻の復興支援、地域振興、IT人材育成
  - →遠征により約20万円の地域消費
  - →地域の大学との協創への足掛かりを得た
  - →大学生に対するITへの興味の促進



## インサイト(気付き)

- ·ITプロとしての社会貢献活動の在り方を再認識
- ・大学生との交流による刺激

#### ビジネスモデルとして、十分に持続可能な取り組み



#### デザイン思考/CVCA(顧客価値連鎖分析)

所属企業

支援

CITPX>//=

支援

IT技術者育成

情報処理学会

ここの価値連鎖が課題

・シビックテックの主催

·企業IT技術者の参画

·IT社会価値の啓蒙

・オープンD提供

・シンポジウム広報

·職員派遣

·地·学:

- ・地域振興への貢献
- ・学生との交流
- ·CITP知名度の向上
- ・活動領域拡大への試金石

学会 CITP 発表 紹介

石巻市 ICT推進室 シビックテック (アイデアソン) ・フレームワーク提供



慶應大学SDM 汀幡氏

・実施結果フィードバック

- ·OD認知度向上
- ·ICT推進
- ·会場提供
- ·学生募集支援
- ...
  - ・学生への教育、啓蒙
  - ・地域課題への関心向上

石巻専修大学 亀山教授、益満教授



- ・石巻シビックテックでのアイデアをもとに、アプリ製造
- ・大学、地方自治体との協創を、横展開する

#### ともに楽しむメンバー大募集!

興味を持たれたならば、ぜひご参加をお願いいたします。